

一般会計予算決算常任委員会  
民生福祉分科会記録

令和4年9月8日

【開催日】 令和4年9月8日（金）

【開催場所】 第二委員会室

【開会・散会時間】 午前10時15分～午後2時45分

【出席委員】

分科会長	松尾数則	副分科会長	白井健一郎
委員	大井淳一朗	委員	奥良秀
委員	山田伸幸	委員	吉永美子

【欠席委員】

委員	福田勝政		
----	------	--	--

【委員外出席議員等】

副議長	中村博行		
-----	------	--	--

【執行部出席者】

副市長	古川博三		
福祉部長	吉岡忠司	福祉部次長兼健康増進課長	尾山貴子
福祉部次長兼子育て支援課長	長井由美子		
高齢福祉課長	麻野秀明	高齢福祉課主幹	大井康司
高齢福祉課課長補佐兼地域包括支援センター所長	荒川智美	高齢福祉課主査	篠原紀子
高齢福祉課高齢福祉係長	原川寛子	高齢福祉課介護保険係	見田健治
高齢福祉課地域包括支援センター所長補佐	古谷直美		
子育て支援課課長補佐	野村豪	子育て支援課保育係長	重村亮太郎
子育て支援課子育て支援係長	西村真愛		
国保年金課長	亀崎芳江	国保年金課課長補佐	伊藤佳和子
国保年金課主査兼保健事業係長	石井尚子	国保年金課主査兼国保係長	鈴木一史
国保年金課年金高齢医療係	小田村俊和		
福祉指導監査室長	塚本晃子		

【事務局出席者】

事務局長	河口修司	庶務調査係書記	岡田靖仁
------	------	---------	------

【審査内容】

- 1 議案第48号 令和3年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について

---

午前10時15分 開会

---

松尾数則分科会長 それでは民生福祉分科会を開会いたします。本日は福田委員が疾病のため欠席です。本日は、審査番号④、192ページから審査しますので、よろしくお願ひします。委員から質疑を受けます。

山田伸幸委員 197ページ、22節償還金は、どういう内容ですか。

大井高齢福祉課主幹 こちらの償還金は、全部が高齢福祉課関係ではありませんが、436万3,072円のうち、高齢福祉課分は299万8,625円です。主なものは、令和2年度の国の補助事業である疾病予防対策事業費等補助金の償還金になります。主な内容は、2年前に新型コロナウイルスが流行したときにPCR検査の助成事業を行うということで、障害者手帳をお持ちの方を対象に事業をするようにしていましたが、予定数ほどには応募がなかったということで、国から一旦頂いていた補助金を返還する額が261万5000円となっております。

白井健一郎副分科会長 1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、社会を明るくする運動について、実績がゼロ回ですが、これはコロナ禍でできなかったということでしょうか。（「審査対象外」と呼ぶ者あり）失礼しました。

山田伸幸委員 介護支援ボランティア活動事業委託料が21万500円あるんですが、ボランティアと言いつつ委託するというので、これはどういった事業内容ですか。

原川高齢福祉課高齢福祉係長 介護支援ボランティア活動事業委託料につきま

しては、40歳以上65歳未満の第2号被保険者で、介護保険施設等で介護支援ボランティア活動を行ったものに対して、活動実績に応じてポイントを付与し、上限を設けて転換交付金を交付するものです。

山田伸幸委員 転換交付金の交付は、非常にいいシステムだと期待していたんですが、年度内で完結するというので、私が描いていた事業との矛盾が生じています。これに関わっている方はどれぐらいおられるんでしょうか。

原川高齢福祉課高齢福祉係長 第2号被保険者を対象とした介護支援ボランティア活動につきまして、登録者数は20名です。コロナ禍で活動ができていなくて、実際に活動された方は7名です。

吉永美子委員 老人クラブ補助金について、予算を立てるときは36クラブで、決算のときは33クラブです。今後もどんどん減っていく見通しでしょうか。減っていく影響も教えてください。

麻野高齢福祉課長 御指摘のように、近年、老人クラブの単位クラブ数は減っております。これにつきましては、価値観の多様化も原因だと思うんですが、会員の成り手がなくなっていることをある老人クラブの会長から聞いたことがあります。老人クラブ活動は、高齢者にとっての生きがいや健康づくりの面に大きく寄与するものですので、市としては、老人クラブ活動が衰退することは余り良くないという意見を持っております。

吉永美子委員 良くないという認識を持たれるのは当然なんです。それならば、どうしていくかということです。人口が減るわけですから、増える見込みは無理だとしても、単位クラブ数が極力減らないようにしたい。先ほど私が聞いたのが、36クラブの予算立てで実績が33クラブだったということは、思っていたより3クラブ減っているということで、このままいくと本当に怖いと思うんです。老人クラブには連合会がありますよ

ね。老人クラブ連合会に対する呼び掛けは、どのようにしておられますか。

麻野高齢福祉課長 老人クラブ連合会への呼び掛けにつきましては、春先に総会がありますので、市も出席して、いろいろ意見をお伺いしています。各単位クラブの会長が出席しておられますので、その単位クラブの御意見をいろいろお聞きして、市としてもできることを、一緒に考えていきたいというスタンスでおります。

吉永美子委員 これは全国的な問題かもしれませんが、いろいろな政策の中で、特徴があるものが多々あるわけですが、老人クラブの結成について、他市で参考になる取組を取り寄せることはできますか。そして、山陽小野田市として、「こういうことならできるよ」という研究をしていただけるとありがたいんです。これから先も高齢化は進むわけですから、反比例してクラブが減るということは、それだけ皆様が守り合う場所が減るわけなので、すごく怖いと思うんです。

麻野高齢福祉課長 御指摘のように、県内でも同じように危惧されているようです。老人クラブ連合会の事務局である社会福祉協議会と連携して、例えば、県での老人クラブの研修会や講演会などの会合については、市も一緒になって、連携して取り組んでいきたいと考えております。そちらで得た情報などは、できる限り市内の老人クラブに還元していくように取り組んでいきたいと思っております。

奥良秀委員 老人クラブには、何歳から加入できるんですか。

麻野高齢福祉課長 全ての単位クラブに確認したわけではありませんが、一般的に65歳以上だと考えております。

奥良秀委員 単位数は減ったということなんですが、会員の実数、要は、どれ

だけの人が老人クラブに加入しているかを把握されているでしょうか。

麻野高齢福祉課長 各単位クラブの合計人数ということでよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）令和3年度の単位クラブの会員数は、小野田地区は627名、山陽地区は511名、合計1,138名と伺っております。

奥良秀委員 会員数は減ってきていると思いますし、老人クラブに入会されていても、実際に活動に参加されているかどうかは把握していませんね。何をされているかという活動実績は確認されていますか。

麻野高齢福祉課長 補助金を出している関係で、老人クラブ連合会事務局を通じて、各単位クラブの実績報告等を頂いております。そのため、令和3年度にどのような活動をされたのかは分かります。しかし、会員のうち何人が実際に活動されたかまでは把握できておりません。

奥良秀委員 65歳といえ、まだ現役世代という認識になりつつあるんです。ほかの団体、例えば、シルバー人材センターなどにもなかなか人が集まらないのは、65歳というラインの意味が大分変わってきている、働いている人が多くなっている、活動の意義や加入するメリットを市と協会とが話し合っていないといけないと思うんです。その辺りのアピールはされているんですか。私の周りでは、「取りあえず入ってよ」という感じですので、その辺りをきちんと精査しないといけないと思うんですが、いかがでしょうか。

麻野高齢福祉課長 委員が御指摘のとおりだと思います。たしかに65歳がまだ現役と言われているのは間違いなことですし、その中で、老人クラブ連合会の中でも、その若い方を中心に、名称ははっきり思い出せませんが、老人クラブの若手部会を作って活動されておられます。その辺りで市もできることがあれば、一緒に考えていきたいと思っております。

山田伸幸委員 私の近所でも、敬老の日のお祝いで120人を超える方が対象者となっております。しかし、皆様非常に元気なんです。日常生活を見ても、ゴルフや水泳に行っておられて、それぞれ自分が好きなことをやっておられます。そして、「老人クラブ」という名称で老人扱いされることをとても嫌がられます。現役を退かれたばかりの方々に、「老人クラブに入ってください」と言うと、「ばかにするなよ」という思いを持たれるんです。その辺で以前とは趣向が変わってきており、それに合わせていこうと思ったら、例えば、ある程度の年齢になった方々が自主的にされる活動を支援したほうが良いのではないかと思います。例えば、以前、私どもの自治会でもグラウンドゴルフを始めたんですが、残念ながら自然消滅しました。そういったときに市の補助金があれば使えるんですけれど、そういうものはなかったので、自治会で全部の道具をそろえました。やはり自主的な活動を拾い上げて、支えていくことが今後は必要になるんじゃないかと思うんですが、こういう実態についてどのようにお考えでしょうか。

麻野高齢福祉課長 65歳を超えた方が地域でいろいろな活動をされるのは、すごくいいことだと思います。グラウンドゴルフの例がありましたが、老人クラブに関連することで、老人クラブの会員であれば、補助金を活動費として使用していただけるので、活用していただければと思います。しかし、身近なサークル活動、つまり老人クラブに所属していない団体などの活動に対する支援制度は、現在ないと思います。

奥良秀委員 老人保護措置費について、実績を見ると、昨年度より今年度のほうが上がってきているんです。まず、老人保護措置費がどういったものか、山陽小野田市として何をしているのかを教えてください。

原川高齢福祉課高齢福祉係長 老人保護措置とは、経済的、環境的な理由で在宅での生活ができない高齢者を市内に二つある養護老人ホームに入所さ

せ、扶助費を支払うものです。

奥良秀委員 決算額は、昨年度より上がっているんですが、増減の動向はどうでしょうか。

原川高齢福祉課高齢福祉係長 措置を希望される方は、一定数いらっしゃいます。措置人数が増えてきているのは、市内二つの養護老人ホームに市外から入所されている方もいらっしゃり、その方が退所された後に市内の方が入られているので、全体的として措置している市民の人数が増えているという状況です。

大井淳一郎委員 敬老会のことですが、在り方については今後話されると思います。今回質問するのは、現在、敬老会の式典自体は中止になって、物品の配付がここ3年ぐらい定着しています。私も地区社会福祉協議会の人間なので、実務をしているわけですが、問題なのは自治会未加入者への対応です。市から送られてくる敬老月間のチラシ、それから、入浴券が入った封筒に加えて地区社会福祉協議会で用意したお祝い品を添付して配るんですが、自治会未加入者は、各自治会にとって、はっきり言って縁もゆかりもない人ばかりなので、その方々のところに行くのは、とても大変なんです。そうした方への対応に苦慮しているのは、多分私の地区だけではないと思うんですが、こういった場合の対応は今後どう考えていかれますか。社会福祉協議会と話し合われて、対応について考えていただきたいですが、いかがでしょうか。

麻野高齢福祉課長 御指摘のように大変苦慮しておる状況でして、地区によっては自治会未加入者のところにお届けしていただける地区もございます。どうしても分からないということであれば、市から書類を郵送する、市が持っていくなどはしておりますが、一概にこうしたらいいという明快な答えが難しいと考えておりますので、ケースバイケースで対応していかざるを得ないと考えています。

大井淳一郎委員 毎年8月初めぐらいに名簿と封筒が届きます。その中には自治会未加入世帯が、例えば、私の地区の場合は二、三十世帯あります。各地区もそれぐらい送られてくるんです。送られてくるからには、それをお届けしなきゃいけないので、なるべく伝手をたどって届けるんですが、どうしても無理なところは郵送させていただくということで、郵送代は、恐らく地区社会福祉協議会が負担しています。自治会未加入者は、今後も増えていきますので、そういった方への対応をどうするのかについて、毎年、敬老会の実行委員会が開かれると思いますので、市と社会福祉協議会、あるいは、地区社会福祉協議会の人とよく話し合っただけで検討してはいかがでしょうか。

麻野高齢福祉課長 敬老会、今年は配布事業ですが、その前にも後にも、打合わせ会、反省会等をしますので、その中で、毎年少し話がありますが、また検討材料になろうかと思えます。

大井淳一郎委員 市は、反省会等に出席するのか、また、出席しない場合でも今言ったような意見を社会福祉協議会に連絡するのか、教えてください。

麻野高齢福祉課長 市は、毎回出席しておりますので、一緒になって考えるようになろうかと思えます。

大井淳一郎委員 待ってください。ひと事のように聞こえてならないんですが、考えられますよね。今言っているのは、問題だから言っているわけで、いかがですか。自治会未加入者への対応はしないというのが市の対応ですか。それはそれで問題にしますよ。

麻野高齢福祉課長 私の説明が悪かったです。対応しないということではありません。もし市がすべきことがあれば、当然市が郵送などをしていくようになろうかと思えます。

山田伸幸委員 無条件で自治会に来ているんですよ。未加入者とまとめられて  
ですね。自治会費も払われていない方なんですよ。そういった方の面倒  
を自治会に見なさいと投げかけてくる。恐らく市から既に地区社協等に  
投げかけがあるから、地区社会福祉協議会は困って、各自治会にそのま  
ま下ろす仕組みになっていると思うんです。やはり明確な方針がないと、  
これはずっとこのまま続きます。これはそろそろ答えを出すべき課題じ  
ゃないでしょうか。

麻野高齢福祉課長 反省会の中で検討して、答えを出したいと思っております。

松尾数則分科会長 歳入についての質疑を求めます。（「なし」と呼ぶ者あり）  
それでは、審査番号④についての質疑を打ち切ります。5分休憩して、  
10時50分から子育て支援課分の審査に入ります。

---

午前10時45分 休憩

---

---

午前10時50分 再開

---

松尾数則分科会長 休憩を解きまして、審査を続行します。まず、子育て支援  
課から報告があるそうです。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 昨日、議案第58号令和4年度山陽小野田  
市一般会計補正予算（第5回）について、事業内容を御説明し、御審査  
いただきましたが、債務負担行為補正追加の部分で説明に不足がありま  
したので、追加いたします。新しく児童クラブの事業者を選定するた  
めに債務負担行為補正を上げておりますが、どこの児童クラブで新しい業  
者に委託する予定なのかを御説明しておりませんでした。予定している  
児童クラブは、厚狭地区については、厚狭児童クラブ、出合児童クラブ、  
埴生児童クラブ、厚陽児童クラブ、それから、小野田地区については、

小野田児童クラブです。これらの児童クラブについて、新たに業者選定することを予定しております。

松尾数則分科会長 これについて、委員から質疑を求めます。

山田伸幸委員 厚狭には第一と第二がありますが、第一のほうということなんですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 公設の児童クラブについてのお話で、第二厚狭児童クラブは民設ですので、そちらについては変更ございません。

松尾数則分科会長 ほかにありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは、続けて審査に入ります。審査事業23について、執行部の説明をお願いします。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 審査事業23番、子ども医療費助成拡充事業について、資料66ページをお開きください。この事業は、子育て世帯の経済的負担軽減を目的として、小学1年生から中学3年生までの児童に係る保険適用医療費の自己負担分のうち、令和3年8月にそれまでの2割負担から3割負担に拡充したものです。ただし、本市は所得制限を設けておりますので、児童の父母の市町村民税所得割の額が13万6,000円を超える世帯は対象外となります。この事業における決算額は子ども医療費助成費が1,056万8,000円、財源はふるさと支援基金の繰入金500万円、一般財源が556万8,000円です。事業の成果としましては、基準を満たした方に対する医療費助成を2割から3割に拡充しましたので、該当する子育て世帯の医療費の負担軽減が図られました。対象となった受給者は2,399人であり、指標とした2,500人には届いておりませんが、基準を満たした方には助成しておりますので目標達成度は「A」としております。資料の67ページをお開きください。令和2年8月に1割助成から2割助成に拡充し、令和3年

8月に2割助成から3割助成に拡充しました。表の左端に支払月とありますが、各年度とも10月、つまり8月診療分から助成割合を拡充した後の助成費になります。1人当たりの年間助成額をみると、1割から2割へ拡充した令和2年度の増加割合よりも、2割から3割への拡充した令和3年度の方が大きく増額しており、自己負担がなくなったことにより医療機関を受診しやすくなったと考えられます。このことから、今後に向けた課題としましては、この子ども医療費助成は、安心して子どもを産み育てるための環境づくりを実現するために有効な施策のひとつと捉えられ、今後も年次的な所得制限の撤廃や対象年齢の拡充に向けての検討が必要と考えております。

松尾数則分科会長 執行部の説明が終わりましたので、委員から質疑を求めます。

吉永美子委員 本当に頑張っていると認識しております。ただ、これは高校生修了までにしないと100点満点にならないですね。それと、所得制限の撤廃もやはり大変だとは思っています。今、頑張っていることは評価しております。令和5年度に向けた課題及び改善策は、「年次的な所得制限の撤廃や、対象年齢の拡充に向けて検討する」とあって、方向性も「拡充」と「拡大」になっていますが、この決算を受けての検討状況をお知らせください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 今後の拡充策につきまして、まだ具体的なことは決まっておりません。

吉永美子委員 令和4年度の年間助成額は1人当たり2万7,255円と計算されています。これを令和5年度に所得制限が撤廃された場合には、1人当たりどれぐらいの負担増になるのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 小学校1年生から中学校3年生までを所得

制限なしとした場合、新たに必要な予算は約6,000万円と見込んでおります。

吉永美子委員 財源をどこから持ってくるかは、つらいところだと思いますが、時代の要請で宇部市が8月から所得制限を撤廃されました。市民からは、「宇部市はこうなんだけど」という思いを持たれることがあるかと思うんですが、その辺りを捉えた上で今後の改善策についてはどう感じておられますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 たしかに、宇部市は今年8月から中学生まで所得制限を撤廃されました。本市は、まだそこに至っておりませんが、先ほど委員もおっしゃられたように、財源の確保等々まだ課題がたくさんありますので、その辺りも含めて検討してまいりたいと思います。

山田伸幸委員 所得制限を撤廃した場合、約6,000万円というのは、13万6,700円を超える方がこれぐらいいて、そして、その皆さんが現在これぐらいの医療サービスを受けておられるので、それを足すと約6,000万円と計算されているのでしょうか。それとも別の計算ですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 現在、所得制限の対象になっている世帯が、対象児童数の約半数と認識しておりますので、所得制限がなくなれば、受給児童者数が単純に倍になると計算しております。

大井淳一郎委員 所得制限を撤廃した場合の財政的なお話がありましたが、同時に今検討されているのが対象年齢の拡充です。恐らく、所得制限を維持したまま、対象年齢を拡充していくということでしょうか、18歳まで拡充した場合のシミュレーションをされていますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 高校3年生までに拡充して、所得制限なしとした場合、事業費は概算で1億7,600万円程度と見込んでおりま

す。

大井淳一郎委員 あわせて、所得制限ありで、18歳まで延ばした場合も教えてください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 今申し上げたのが事業費全体です。高校3年生までで所得制限ありの場合は、約1億5,700万円です。

山田伸幸委員 他市の例で言いますと、中学校3年までを高校3年生までに広げても、そう増えないと聞いております。というのも、高校生になると、医療に掛からない人が増える。中学生までは掛かっているけど、高校生になると体も頑丈になって、医療が必要なくなるという話なんです。そういったことを抜きにして、負担額を計算したら、こうなるということでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 該当児童数に1人当たりの助成額を掛けたものですので、委員がおっしゃるような、「高校生になると病院に掛かる頻度が減るのではないか」ということは考慮しておりません。

大井淳一郎委員 分析は難しいかもしれませんが、いろいろなシミュレーションで財政的な課題があると思います。宇部市は所得制限を撤廃されましたが、どのような財政的な措置で対応されているかは、予算書などである程度オープンにされていると思うんです。宇部市に限らず、他市では一般財源、何らかの基金の取崩しなんではないでしょうか。そういった面から他市を分析されていますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 他市の財政状況は、データを持っておりません。

大井淳一郎委員 根本的なこと伺いますが、子ども医療費助成制度をどう捉え

るかなんですよ。福祉政策として捉えるのか、子育て支援策として捉えるか、どのように考えておられますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 現在は福祉政策の一環と考えております。

大井淳一郎委員 福祉政策と捉えるならば、所得制限ありの方向になるかと思えます。あわせて、子育て支援策ということであれば、これは所得制限がある人もない人も同じですので、所得制限を撤廃する方向になると思えます。所得制限の撤廃を検討されているということですので、子育て支援策としての面も考えておられるんですよね。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 現在は福祉政策の一環として実施しておりますが、今後、子育て政策の一環とするかどうかについて、慎重に検討してまいりたいと思えます。

山田伸幸委員 以前から、一般質問等でいろいろ要求したときに、一つの課だけの問題ではなく、市全体の課題だと思えました。市長のところにも担当課の考えが伝わり、トップダウンでこれをやるという形で今、下りてきているんじゃないかなと思うんです。山陽小野田市として、この問題の検討を市長も含めた会議等で行われているのか、いかがでしょうか。

吉岡福祉部長 御指摘のとおりです。当然、これまで市長とも協議してまいりました。その結果、現在の状況になっております。ただ、令和4年度からは、医療費に限らず、山陽小野田市独自の子育て支援も行っております。これは令和4年度からのお話になりますが、そういったところも含めて、トータルで子育て支援、福祉政策についての協議をした結果、現在こういう状況であるということです。

山田伸幸委員 よく宇部市の方から引き合いに出されるのが、本市のスマイルチケットなんですよ。「プレミアム付き商品券を買いに行くことはでき

ないけど、スマイルチケットであれば買物ができるからうらやましい」という声がありました。中学生までの無料も山陽小野田市のほうが先だったんです。隣り合った市での施策に余りにも差があると、市民の不安や不満につながってきますので、余り差がつかないようにしなければいけないんじゃないかと思います。今回、宇部市が先に取り掛かりましたが、「子育てをするなら山陽小野田市で」と言われるようなまちづくりのためにも、これは積極的に、子育て支援課だけではなく、福祉部として取組を強めていただきたいと思います。いかがでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 委員から頂いた御意見を参考にしながら、今後の施策も検討してまいりたいと思います。

松尾数則分科会長 ほかに質疑はありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）審査事業23の質疑を打ち切ります。続きまして、審査事業24について、執行部からの説明を求めます。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 それでは事業を御説明します。68ページを御覧ください。審査番号24番、公立保育所ICT化推進事業について、資料の68ページから70ページまでを基に御説明します。最初に資料の訂正をさせていただきます。69ページの下段、厚陽保育園の表中、機械器具費の欄にカードリーダー3個と記載しておりますが、2個の誤りです。誤った情報を記載し、申し訳ありません。68ページを御覧ください。この事業は、保育所における業務のICT化を推進するため、保育業務支援システムを導入したものです。この事業における支出1,800万8,000円の内訳につきましては、イントラ工事委託料が747万2,000円、機械器具費が833万2,000円、システム使用料が158万8,000円です。これらの費用は公立保育所3園分です。この決算に対する財源内訳は補助率2分の1の国庫支出金が150万円、一般財源が1,587万2,000円です。資料の69ページには保育業務支援システム導入経費を一覧にしております。3園に共通する

経費については、ねたろう保育園にまとめて計上しておりますので、ねたろう保育園の費用が他の2園よりも高くなっております。市はL G - W A N回線を使用しておりますので、この保育業務支援システムも同様にL G - W A N回線を使用しております。70ページは事業者の選定経緯をお示ししております。選定については公募型プロポーザル方式を採用し、2スケジュールにある日程に進めたところ、2事業者から参加表明があり、令和3年9月24日に審査会を実施し、N T Tビジネスソリューションズ株式会社に特定しました。事業の成果としましては、指標とした3園へのシステム導入を果たしたことで、Q Rコードを利用した登降園管理、アプリを活用した保護者連絡、デジタル技術を利用した指導計画等の書類作成を行えるようになり、保護者の利便性向上が図れたことから達成率は100%であり、目標達成度は「A」としております。今後の課題及び改善策としましては、今後もこのシステムを適正に運用し、安心、安全な保育環境の提供に努めてまいります。

松尾数則分科会長 執行部の説明終わりましたので、委員から質疑を求めます。

大井淳一郎委員 「I C T化を進めてほしい」という声があって進んでいきましたが、保育士側の業務改善について、手書きで日誌を書いているなどがありました。どのように改善されたと考えておられますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 これまでは子どもたちの保育のために、利用するいろいろな作成書類がほぼ全て手書きとなっておりました。そういったものがシステムで入力できるようになりました。導入から日が浅いので、まだシステムに不慣れなところもありますが、少しずつ時間短縮が図れているようです。

大井淳一郎委員 保護者側の利便性について、アプリを使って連絡ができるという成果がありました。スマートフォンを持っていない方は仕方ありませんが、保護者のアプリ導入実績は、把握されておられるでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 きちんとした数字は取っておりませんが、ほぼ全員の保護者にアプリを導入していただいているようです。スマートフォン等を持っていない方については、登降園管理のQRコードを紙に印刷して、それをお渡しして利用していただいております。緊急連絡網につきましては、スマートフォンでなくても、メールが送受信できる機能があれば連絡が取れますので、ほぼ100%活用していただいております。メールができない方には、園から個別に電話連絡しております。

大井淳一郎委員 保護者への連絡にはいろいろな連絡があります。先日の台風の際の連絡で、急遽休園する場合の連絡は、システムを使って行き届いたのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 「このシステムを導入してよかった」という現場の声の中に、これまではメールを園から発信するだけで、保護者が確認したかどうかは園には分かりませんでした。しかし、このシステムを導入したところ、保護者がメールを読まれたかどうかの確認ができるようになりましたので、緊急性の高いものについては、一定の時間において、保護者が確認されたかどうかを園がきちんと確認して、急ぐ場合には電話連絡等をさせていただいています。緊急連絡についてもきちんと保護者へ届けられていると把握しております。

吉永美子委員 保育士の切実な声を届けた立場として、ICT化を進めていただいて、本当に感謝しています。保育士や保護者は、このICT、つまりこれまでと違うやり方をしたことに対して、どのように感じておられるのかというアンケート等は取っていますでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 保育園では、保育に関するアンケートを保護者をお願いしております。毎年、秋から冬にかけてアンケートを行っております。これまでは書面で保護者にお配りして、記載していただく

という方法にしておりましたが、これからはシステム上でアンケートを取ることもできますので、今年度はシステムを通じてアンケートを取ることを計画しております。その中でシステムの良いところや不便だと思ったところなどを聞いてまいりたいと思っております。

吉永美子委員　これが導入された令和3年度にはまだアンケートを取っていなかったということですね。導入以降の保育園の園長会議などの場で何か声が上がったのかお知らせください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長　システムを稼働させ始めたのは、今年度4月からです。これまでは保護者が子どもを連れて教室に行って、先生に「おはようございます」と挨拶して始まっていましたが、アプリを通じて登園管理するようになりましたので、保護者に一手間お掛けするようになった部分もあります。園への入り口まで来た保護者がスマホを忘れてきたので取りに行くというお手間なども当初はありましたが、すぐに慣れていただいて、今ではスマートフォン片手にスムーズにシステムを通じた登園管理をしていただけていると聞いております。

吉永美子委員　内部での声について、園長からはどう伝わっていますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長　内部の声としては、多少回線が安定していないという声も聞いております。また、職員の中でもパソコン操作に慣れているもの、余り慣れていない者がおりますので、その辺りでの戸惑いが少しあると聞いております。

山田伸幸委員　機械器具費から考えると、これはデスクトップパソコンを導入したということでしょうか。

野村子育て支援課課長補佐　持ち運びできるタブレット型パソコンを購入しました。

山田伸幸委員 登降園管理について、先日からテレビでも話題になっていますが、送り迎えで子どもを一人バスの中に取り残してしまって、しかし、システム上は登園になっていたという事件がありました。一番大事なのは、一人一人に目が行き届いた保育ができるかどうかであると思うんですが、機械に頼るだけでなく、目が行き届く保育ができているのか、その辺はいかがでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 子どもたちを安全にお預かりするために、システムに頼り過ぎてはいけないと思っております。システム上の出席人数と、実際に子どもの顔を見て、誰が来ていて、誰が来ていないということを、きちんと人数が合うように確認が必要と思っておりますので、その辺りは、今月の園長会議でも徹底しようと考えているところです。

奥良秀委員 やっとうこういったシステムが入って、ICTが使えるようになってきたと思うんです。これを導入する前にはどうにか環境改善してほしいという話があって、こういったことをされたと思うんですが、全員ができる体制が大事だと思います。良いシステムが入っても、使えずに取り残されている職員もいると思うんです。それを今後どう考えていくか。教育委員会では、「学校の先生がそういうものを使えないときには、こういう支援がありますから大丈夫です」ということだったんですが、今後、どういうふうに考えていけますか。これを置き去りにすると、今度是可以する方だけ過重労働になるんですよ。皆ができるのが一番いいことだと思いますが、いかがお考えでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 保育士は、担任が主に保育日誌等を書くようになっておりますので、主にシステムを使うのは担任になると思います。クラス補助で入る保育士がシステムで保育日誌を書くことにはならないと思いますが、職員同士の連絡事項等もシステムでできるようになっておりますので、全職員が最低限利用できるようにしていきたいと思

います。

奥良秀委員 今回、悲しい事件がありました。原因の一つに「ながら保育」がありまして、保護者に文書を書く仕事は、私も見た経験があるんですけど、毎日とてもきれいに書かれているんです。そういったものが良い、悪いはいろいろあると思うんですが、できる方だけに頼ったら駄目じゃないかと思っていますので、皆がチームワークでやっていただきたいです。そういう働き方改革をしてもらおう中で、ICTが入ってきて、より良くなったというふうにしないと駄目だと思っています。これは令和4年度から実施されていますので、職員にアンケートを取って、改善できたかどうかを検証していただきたいですが、いかがでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 職員がシステムに入力することに熱中する余り、保育がおろそかになっては本末転倒になりますので、ノンコンタクトタイムとして、入力する際には事務室や空いている部屋を利用する運用をしているようです。その間はきちんと補助の保育士がそのクラスに入るようにしております。また、園長とも相談しながら、職員に対してもシステムが入ってどうかというアンケートを行いたいと思います。

松尾数則分科会長 ほかに質疑はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）審査番号24を終わりたいと思います。10分休憩して、11時30分から再開します。

---

午前11時20分 休憩

---

---

午前11時30分 再開

---

松尾数則分科会長 休憩を解きまして、審査を続行します。次は、審査事業25について、執行部の説明を求めます。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 審査番号25番、児童クラブ施設整備等事業について、資料の71、72ページを基に御説明します。71ページをお開きください。この事業は、令和3年度においては1年を通じて適切な環境下で児童が過ごすことができるように、須恵児童クラブ室及び赤崎児童クラブ室のエアコンを更新したものです。この事業における令和3年度の決算額113万8,000円の内訳は、須恵児童クラブに関する機械器具費が48万8,000円、赤崎児童クラブに関する機械器具費が65万円です。歳出に対する財源内訳は、国庫支出金及び県支出金が66万7,000円、一般財源がマイナス19万6,000円となっております。国・県支出金については、当初予算を基準とした額で交付されていますが、決算額は予算額より低かったため、超過分については今年度返還することとなります。事業の成果としましては、指標とした2クラブのエアコンを更新し、児童が快適に過ごせる環境を整備したことから達成率は100%であり、目標達成度はAとしております。今後に向けた課題としましては、他の児童クラブにおいても設置から20年以上経過したエアコンもありますので、年次的な更新が必要と考えており、その計画を72ページの一覧に示しております。御審査のほど、よろしくお願ひいたします。

松尾数則分科会長 執行部の説明が終わりましたので、委員から質疑を求めます。

吉永美子委員 須恵児童クラブを見て、当時はこれで大丈夫という判断で付けたと思うんですが、変える前のものはいつ付けたんですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 変える前のものの設置年月は、資料を持っておりません。

吉永美子委員 当初、それでいけると思ったが、これだけ温暖化が進んだので足りなくなると認識しておられるんですか。

野村子育て支援課課長補佐 当初の設置年が分からず、すみません。市は、年に一度、各児童クラブの様子を見ておりますして、その際に、支援員から須恵児童クラブのエアコンの効きが少し悪いというお話を伺いました。そして、実際に夏の様子を確認したところ、少し効きが悪いと感じましたので、昨年度に更新したところです。

吉永美子委員 最近まで、子どもたちが暑くてたまらない思いをしたことはなかったということですね。

野村子育て支援課課長補佐 令和2年度に行ったときにお話を聞いたので、昨年度に更新しました。

奥良秀委員 エアコンの性能をお聞きしたいんですが、これは、換気型か、循環型か、どちらですか。

野村子育て支援課課長補佐 詳細については分かりかねます。

奥良秀委員 なぜ教えていただきたいかというところ、新型コロナウイルスがこれだけ流行している中で、換気型のエアコンが出てきています。県や国から補助をもらっていますので、いろいろな指針があるでしょうが、できればそういったものを入れるほうが今後の疾病対策につながっていくのではないかと思うんです。そのような観点はお持ちじゃないということではよろしいですかね。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 部屋の換気は、教室の窓を開けて、常時行っています。しかし、おっしゃるような高性能の機器、換気型のエアコン等も検討しながら、子どもたちの安全を確保してまいりたいと考えます。

奥良秀委員 今後の更新は、更新計画に従って行われると思いますが、そういった観点も考えて、更新計画を立てるのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 頂いた御意見は参考にさせていただきます。

吉永美子委員 例えば、本山児童クラブのエアコンの設置年月日は、平成16年3月ということで、18年ぐらい経過していることになりますね。令和6年に更新だけど、中のカビなどの心配がありますが、フィルターの点検を定期的にしておられるのでしょうか。子どもたちの健康が心配です。

野村子育て支援課課長補佐 クリーニングは行っておりません。故障などが起きたときにスポット的に行っている形で維持管理をしております。

山田伸幸委員 エアコンのクリーニングは、エアコンを能力通りに発揮させる、そして、延命させることにもつながってくるんです。定期的いきちんとメンテナンスすることが、より良い状態で長く使うために必要だという観点を持っていただいて、定期的にメンテナンスするべきだと考えますが、いかがでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 その辺りも含めて予算要求をしてみたいと考えます。

山田伸幸委員 決算額を見ると、須恵児童クラブのものが48万8,000円、赤崎児童クラブのものが65万円という違いがあるんですが、これは須恵児童クラブのほうが狭いんですか。須恵児童クラブは、教室棟を入れて三、四つぐらいを設定しているんですが、赤崎児童クラブのものよりは小さい機械ということですか。

野村子育て支援課課長補佐 設置金額が違うのは、面積の違いもありますが、

須恵児童クラブのものは教室に外付けで設置したものです。赤崎児童クラブのものは埋め込み式のものを更新したので、少し違いがあります。

吉永美子委員 先ほど予算要求していきたいと言われましたが、子育て支援課は、保育園などを持っておられます。いろいろと調査した上で予算要求していただけたらと思いますが、いかがですか。

野村子育て支援課課長補佐 子育て支援課では、児童クラブ、児童館、それ以外にも公立保育所、スマイルキッズ等の施設も抱えておりますので、全体を考えて予算要求を考えていきたいと思っております。

松尾数則分科会長 ほかに質疑はよろしいですか。（「なし」と呼ぶ者あり）  
審査事業25番についてはこれで終わります。続けて、審査事業26に入ります。執行部の説明を求めます。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 審査番号26番、小野田児童クラブ室整備事業について、資料の73ページから75ページまでを基に御説明します。73ページをお開きください。この事業は、小野田児童クラブについて、施設老朽化により小野田小学校内に2クラスを整備し保育環境を整えることに加えて高学年までの受入れを行うものです。この事業における令和3年度の決算額320万4,000円の内訳は、実施設計業務委託料が319万円、確認申請手数料が1万4,000円です。歳出に対する財源内訳は、児童クラブ室整備事業債200万円、一般財源120万4,000円です。事業の成果としましては、委託期間を令和3年8月4日から令和4年2月25日までとし、児童クラブ室改修のための実施設計を行い、成果物として実施設計書が完成しております。工事の内容は資料の74ページの図面にありますように、小学校敷地の一番南側の校舎の西側2クラスを児童クラブ室に改修する工事です。詳細は75ページをお開きください。網掛け部分が工事の対象箇所、東端の1室を普通教室に改修し、西端の2室を児童クラブ室に、外トイレであっ

た場所を倉庫とトイレに改修する工事です。この設計を基に今年度の夏休み中に工事を行い、普通教室については新学期から利用できるように改修済みです。児童クラブ室の部屋の工事は完了しており、今後は倉庫とトイレの改修及び必要備品の整備を行い、令和5年度から供用開始の予定です。御審査のほど、よろしく申し上げます。

松尾数則分科会長 執行部の説明が終わりましたので、委員から質疑を受けません。

大井淳一郎委員 先日の高千帆児童クラブの整備によって高学年受入れが可能ということで、事情が変わったということがありました。小野田児童クラブについては、このようなことはないのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 小野田児童クラブについては、2クラスになることで、高学年まで可能と判断しております。

大井淳一郎委員 トイレ改修について、洋式かどうか。また、ウォシュレット付きかどうか、トイレの整備の考え方はいかがですか。前のものをそのまま使うのは余り良くないと思うんです。

重村子育て支援課子育て支援係長 トイレは、既存のものを全て撤去して、全て洋式にしております。

大井淳一郎委員 ウォシュレット付きですか。

重村子育て支援課子育て支援係長 ウォシュレットは付いておりません。

山田伸幸委員 工事がこの図面だけでは分かりにくいです。隣の部屋との行き来はどうなるんですか。今はワークスペースになっているのでしょうか。仕切りを付けて、児童クラブと教室棟の行き来ができなくなるのかどう

か、その点はいかがでしょうか。

重村子育て支援課子育て支援係長 普通教室とクラブ室の間に間仕切りを設置して、扉を設置します。扉は学校側から施錠できるようにしております。

大井淳一郎委員 要は、児童クラブと学校を完全に遮断する形で、一度外に出してから児童クラブの入り口から入らなければいけないという感じになります。扉を施錠するということですが、例えば、児童クラブの利用時間は開ける形になるのか、それとも、緊急時以外は閉めたままなのか、どちらでしょうか。

重村子育て支援課子育て支援係長 扉は、給食を運ぶのにどうしてもクラブ室前を通る必要があるので設置しました。あくまでも普段は閉めた状態で、クラブへの出入りは、クラブ室の出入口を利用することになります。

大井淳一郎委員 図面だけでは分からないんですが、そうすると、外に出て、児童クラブの入り口から入ると思うんです。決まり上、間仕切りをしなければいけないということであれば、須恵児童クラブでも同じことが言えると思うんです。特に暑いときとか寒いときにはなるべく負担にならない動線が求められますが、その辺の工夫はされているのでしょうか。

野村子育て支援課課長補佐 学校内に空き教室を利用して児童クラブを設ける際には、そのエリアをはっきりと区分しなければなりません。学校の施設台帳に学校の普通教室として記載されているものを、ここは完全に児童クラブのエリアだと示すために、はっきりと区分しないといけないので、この度間仕切りの壁を設けたところです。また、児童クラブに通うときには、子どもは一度靴を履いて外に出て、また靴を脱いで児童クラブ室に入る形になるんですが、形式上児童クラブは、学校とは違うので、その行為を通して子どもの気持ち切り替わる面もあり、そういった運用を考えております。

吉永美子委員 トイレは、新しく洋式になるということですが、床は乾式になりますか。

野村子育て支援課課長補佐 乾式になります。

山田伸幸委員 図面上、玄関はどこになるんですか。

野村子育て支援課課長補佐 図面が分かりにくくてすみません。トイレ側のほうが入り口になります。児童クラブ1の上側、トイレ側が児童クラブの玄関となります。

山田伸幸委員 これは渡り廊下のところが入り口だということですか。

野村子育て支援課課長補佐 そのとおりです。

奥良秀委員 75ページの図で、クラブ室1、2とあり、右側の花壇のところに入り口があるんですが、ここはどう加工されるんですか。現場は見ていないですか。児童クラブの1、2が右側にあり、そこに花壇が小さく書いていますね。そこに出入口がありますね。そこからは出入りできるんですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 主な出入口は、北側の出っ張りがある左側を考えております。委員がおっしゃる花壇側の出入口は、あくまでも緊急的な場合のものと考えております。

奥良秀委員 学校施設の花壇の横に四角いところがありますね。ここは子どもたちが植物とかを植えているんです。教育で、オクラ、ナス、ジャガイモ、サツマイモなどを植えているんです。なので、児童クラブと学校を分けて、ここで何かしらがあった場合には、どちらの問題になるのかと

ということもありますので、きちんと区分けしていただきたいと思うんですが、その辺りはきちんとできているんですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 おっしゃられるのは、教室の外についても、児童クラブと学校との区分けをきちんとしているかということですね。

奥良秀委員 学校の外は区分けできないと思いますので、緊急の出入口のところに施錠していただければ、そちらに行かなくても済むということなんですが、その辺は考えておられますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 供用開始までにその辺りももう一度検討します。

奥良秀委員 よく確認していただきたいと思います。特にあそこはコミュニティスクールが一生懸命に学校とタイアップして、そういう活動をしておりますので、確認していただきたいです。また、トイレのところですが、本来であれば、保護者か子どもが使うと思うんですが、トイレが最初のところ、入り口のところにあるのは、不審者が来るかもしれませんので、もう少し保安上のことを考えていただきたいと思うんです。普通、入り口すぐにトイレがあることはないと思います。しかも、今から高学年も受け入れるということであれば、そういった配慮も必要だと思いますが、いかがでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 御意見を参考にさせていただいて、できるだけ事故のないように運用したいと思います。

奥良秀委員 本当に人目がないところ、ここは学校の裏側になりますので、子どもたちを預ける場所を作った、そこで犯罪が起きたら意味がありませんので、よく考えていただきたいと思います。

松尾数則分科会長 ほかに質疑はよろしいですか。（「なし」と呼ぶ者あり）  
以上をもちまして、審査事業26の審査を終わります。それでは、午前  
の審査を終わり、午後1時から決算書の審査に入ります。

---

午前12時 休憩

---

---

午後1時 再開

---

松尾数則分科会長 休憩を解きまして、審査を続行します。最初に午前中の審  
査についての報告があるそうです。

野村子育て支援課課長補佐 午前中の審査でお答えできなかったものについて  
お答えします。設置したエアコンは、循環式のエアコンです。そして、  
須恵児童クラブに設置したエアコンの設置年月ですが、平成29年3月  
に設置しております。このエアコンは比較的新しいものになりますので、  
昨年度、小野田児童館でエアコンが付いていない部屋が1部屋ありまし  
たので、そちらに移設しております。

松尾数則分科会長 それでは審査を続けます。これからは、決算書のページを  
追って審議してまいります。子育て支援課分、212ページから委員の  
質疑を受けます。

山田伸幸委員 1目児童福祉総務費に職員手当等があるんですが、これは保育  
士のものも含まれるんでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 保育士の人件費は、4目保育所費にありま  
すので、こちらには入っておりません。

山田伸幸委員 215ページ、12節委託料、廃棄物処分業務委託料が33万  
9,900円計上されておりますが、この中身を教えてください。

野村子育て支援課課長補佐　こちらは、公立保育園と児童クラブから出た産業廃棄物を処分した委託料になります。

大井淳一郎委員　なるみ園の今後の在り方について、なるみ園が10人ということなのですが、令和3年度の決算での児童数の傾向、そして、今、設置されている児童発達支援センターとの関係で、なるみ園をどうしていくかの検討状況についてお答えください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長　なるみ園につきましては、現在、定員を充足する園児が入っております。適切な療育が行われていると思います。そのため、指定管理の期間は、このまま運営を続ける計画です。

大井淳一郎委員　方向性は分かりました。以前も指摘させていただいたんですが、出入口が狭いです。高千帆福祉会館と隣接しているんですが、地域交流センターの移行に伴ってお風呂が廃止になっております。今すぐというわけにはいかないんですが、解体してスペースを開けて、何らかの形で入りやすくできるのではないかとも思うんです。その辺りの出入口の問題は、どのように考えておられるでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長　元の福祉会館、福祉センターの入り口のお話だと思いますが、地域交流センターに変わって、次の運用については、まだ担当部署と検討できておりません。

大井淳一郎委員　出入口をどうするかも含めてまだ検討していないのですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長　おっしゃるとおりです。拡充工事の検討には至っておりません。

山田伸幸委員　1目児童福祉総務費関係で、児童遊園整備事業で適切な管理が

行われているか。よく見ると、あちこちで草が茂っています。そういう児童遊園を見るんですが、定期的な管理が行われていないんじゃないかと思うんですが、今の管理状況についてお聞かせください。

松尾数則分科会長 山田委員、どこの地域のことですか。

山田伸幸委員 本山とか……違うか。あれは都市公園でしたね。児童公園6か所は、全部きちんと整備が行われていますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 きちんと整備できていないところもあります。

奥良秀委員 児童遊園の遊戯施設補修等が2件ありますが、これはどんなことをされたのか、説明をお願いします。

西村子育て支援課子育て支援係長 児童遊園の補修の件ですが、昨年度は2件出ており、1件は滑り台の修理及び塗装工事、もう1件はブランコの修繕となっております。

奥良秀委員 その場所はどちらですか。

西村子育て支援課子育て支援係長 西下津一区と湯布田です。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 補足します。児童遊園整備補助金は、市が管理している児童遊園の整備ではなく、自治会が管理しておられる公園の遊具等が破損したという場合に、自治会の費用で修繕された場合の補助金です。

白井健一郎副分科会長 2目児童措置費について、決算に係る主要な施策の成果を実績報告書で見ているんですが、それによると、18ページの上か

ら2行目、15番、ひとり親家庭医療助成事業とあります。決算額4,300万とありますが、ひとり親家庭において医療の助成はどの程度なされているでしょうか。

西村子育て支援課子育て支援係長 医療費の自己負担3割分の全額を助成しております。

白井健一郎副分科会長 子どもの年齢はどうなっていますか。

西村子育て支援課子育て支援係長 高校3年生までとなっております。

大井淳一郎委員 所得制限はありましたか。

西村子育て支援課子育て支援係長 所得割が非課税の方が対象になります。

奥良秀委員 217ページ、保育所運営費に「(市外公立分)」というものがあるんですが、これはどういったものか教えてください。

野村子育て支援課課長補佐 市民が、他市の公立保育所に通われた場合、その運営費を市が負担する形になっております。

大井淳一郎委員 地域子育て支援センターが3か所となっております。以前は5か所ぐらいあったんですが、今は減っていますね。今後は、増やす方向なのか、それとも、この3か所を維持していく方向なのか。あくまでも、申入れを受けての形かもしれませんが、今後の方向性をお答えください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 地域子育て支援センターは、民間保育所に併設して実施していただいております。令和3年度は、休みのところが1か所あり、3か所しか実施できておりませんが、地域的にこの3か所のバランスが取れておりますので、引き続き開設していただけるように、

保育所にお願いしたいと思っております。

山田伸幸委員 その3か所はどこにあるんですか。2, 481万円が払われているのですが、活動実績等はどうなっていますか。

西村子育て支援課子育て支援係長 実施箇所は、さくら保育園、姫井保育園、貞源寺第二保育園となっております。各園の利用人数は、さくら保育園が1, 413人、姫井保育園が1, 608人、貞源寺第二保育園が1, 693人となっております。

山田伸幸委員 まだ預けるに至っていない保護者たちがいろいろな相談等もされると思うんです。いずれは預けざるを得ない状況になろうかと思うんですが、支援センターでの支援内容を具体的に分かりやすくお答えください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 支援は、まず、親子の交流の場です。支援センターを利用することでほかの親子と交流を持っていただくという支援があります。それから、保育士の資格を持つ専門員がおり、子育てに関する質問、相談等にも乗ることができます。

山田伸幸委員 児童措置費の実績報告書にある多子世帯応援保育料軽減事業の内容をお答えください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 御家庭の中で第三子以降の方に対する保育料の補助です。

大井淳一郎委員 多子というのは、第2子以降に軽減すべきではないかという議論があるんですが、これを検討されていますか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 現在、本市では2人同時入所の場合は、上

の子の保育料が半額という措置を行っておりますが、それ以上の軽減は検討に至っておりません。

山田伸幸委員 同時入所と言われましたが、これがなかなか難しい状況にあるんじゃないですか。上の子が入って、一、二年後にもう1人の子が入るときに、上の子が入っている保育所を希望しても入りにくいということがあるんじゃないのでしょうか。別々になることはありませんか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 言葉足らずでしたが、同時入所とは、同じ保育園にということではありません。別々でもどこかの保育園に入れば半額の対象ということです。

山田伸幸委員 それも親の負担ですね。二つ以上の保育所を回らざるを得ないということになるわけですが、その辺の配慮について、なかなか定員がありますから難しい面もあろうかと思うんですけど、定員を増やすなどでそういった需要に応えることはできないのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 一つの御家庭で別々の保育園に預ける事態が生じていることは承知しておりますが、具体的に何人ぐらいという数は持ち合わせておりません。入所の際に可能な限り配慮しておりますが、年度途中からとなりますと、定員がいっぱいになっていることもありまして、兄弟で同じ保育所というのが難しい場合も生じております。

山田伸幸委員 昨年度、ねたろう保育園に統合されたわけですが、津布田地区や出合地区の子どもは、卒園なら終わりですけど、進級の場合、全員ねたろう保育園に来られたのか、それとも、別のところに行かれたのか、分かればお答えください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 統合した3園におられた方が全員ねたろう保育園への入園を希望しておられたわけではありませんので、ほかの私

立保育園に変わられた方もいらっしゃいます。その人数は把握しておりません。

山田伸幸委員 次に職員の問題ですが、今、保育所の正規職員は何人で、会計年度任用職員は何人なのか、分かればお答えください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 今年度の4月1日の現状でよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）正規職員は、保育士、栄養士、調理師を合わせて31人です。それから、任期付きの職員が22人、会計年度は、フルタイムが9人、パートタイムが27人です。これには産休の人数は含めておりません。

山田伸幸委員 必要とする保育士の人数は、満たしていると考えてよろしいでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 満たしています。

奥良秀委員 225ページ、害虫駆除委託料ですが、これはどの園で、どういったことを行ったのでしょうか。

野村子育て支援課課長補佐 厚陽保育園で白アリの駆除を行っております。

山田伸幸委員 225ページ、12節委託料のうち、管理委託料746万円とデザイン委託料218万円は、どういった内容なのでしょうか。

野村子育て支援課課長補佐 管理委託料は、ねたろう保育園の工事の施工管理の委託料になります。デザイン委託料は、ねたろう保育園にガラス作品を設置しましたので、その委託料になります。

山田伸幸委員 古洞は、問題があるところは完全に埋められて、もう陥没等は

起きないと考えてよろしいのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 そのように承知しております。

山田伸幸委員 古洞の検査は、地中に音波等を発射させて点検する方法と1か所ずつ穴を掘るといった方法があるんですが、こういった調査をされたんでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 お答えできる資料を持ち合わせておりません。

白井健一郎副分科会長 実績報告書18ページの4目保育所費について、日の出保育園から出合保育園までありますが、人数を表示している「月初日在籍延べ園児数」の数え方を教えてください。

野村子育て支援課課長補佐 保育園に入られている人数につきましては、月初日に、例えば、4月に100人、5月に200人と数えて、それを積み上げた形になっております。

大井淳一郎委員 用地取得は日の出保育園を建てるために議案審議したところですが、このタイムスケジュールを答えられる範囲で答えていただければと思います。

野村子育て支援課課長補佐 現在の予定になるんですが、まず、今年度に基本設計の業務を行っております。来年度に実施設計を行う予定としております。それを基に令和6年秋ぐらいから、実際の建築工事に着手して、工期を1年9か月ぐらいと考えております。ですので、令和8年春ぐらいに建物自体が完成すると思うんですが、その後、現園舎の解体等があります。そのため、令和8年春頃に建物が完成して、令和9年1月頃に新しい園舎への引越しを考えております。その後、令和9年度に現園舎

の解体と園庭の整備等を行い、それが終わり次第、令和10年度頃になるかもしれないですが、グランドオープンという設定を考えています。

大井淳一郎委員 タイムスケジュールを聞きましたが、再編整備計画を作ったときと令和10年度の児童数は、大分変わってきていると思うんです。周辺の私立保育園とのバランスも考えながら、定員は、今のところ170人ですが、これを今後見直すなどの検討状況を教えてください。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 現在、公立保育所再編基本計画では、170人という定員で日の出保育園の建て替えを予定しておりました。この人数の基となっているのが、市の人口ビジョンを基にした人口数ですが、その人口ビジョンに基づいた人数まで児童数が増えておりません。また、近隣の私立保育園の状況等も変わってきておりますので、現状の児童数に応じて見直したいと考え、定員が120人、つまり現状と同じ規模で建て替えることに変更したいと考えているところです。

大井淳一郎委員 これからのことなので深く聞けないところですが、定員が120人になることで、基本計画や実施計画に変動があるのでしょうか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 今年度から設計に入りますので、120人の定員で設計を行っていきたいと考えております。

松尾数則分科会長 これについては、決算ではなく今後の話なので、質疑を別に受けたいと思っています。

奥良秀委員 人数が変わって、設計などがいろいろ変わってくるのであれば、委員会に随時、資料等を出してもらえるようにお願いできますか。

松尾数則分科会長 執行部はそうのようにお願いします。この件は、委員長と副委員長は報告を受けておりました。決算審査が終わった後に皆様に報告

しようと思っていたんです。これからしっかり審査していこうと思っていますので、よろしくをお願いします。

吉永美子委員 5目家庭児童福祉費についてお聞きします。実績報告書19ページの一番上で家庭児童相談指導件数は延べ79件ですが、この内容と相談を受けて指導した結果について、分かる範囲でお知らせください。

西村子育て支援課子育て支援係長 79件の内訳は、虐待が38件、養護相談のその他が21件、育成相談のうち性格行動が2件、不登校が8件、非行相談が1件です。訂正します。障害相談が1件、その他が6件となっております。

吉永美子委員 お答えいただいたのが内容だけだったので、その後についてはいかがでしょうか。例えば、学校につなげたなどいろいろあると思うんですが、どういうふうにされましたか。

西村子育て支援課子育て支援係長 各児童の学校、保育園などと解決に向けて、協議を行ったところです。

吉永美子委員 せっかく相談を受けて指導されているので、その後はとても大事です。例えば、虐待が38件あれば、こういうところにつなげた、里親の制度を利用したなどもう少し具体的な報告はできませんか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 虐待についての相談件数が大変多くなっております。面前DVといいまして、夫婦喧嘩を子どもの前でした場合で、警察が介入する事態になったときには、児童相談所を通じて家庭児童相談室に連絡されます。そして、家庭児童相談員が保護者に連絡を取り、状況などを把握して対応することになっておりますので、この38件が全て身体的な虐待に通じるものではなく、ほとんどのケースが電話指導や面談指導で改善できております。

吉永美子委員 不登校なども学校と連携していく中で解決したと認識していいですか。

西村子育て支援課子育て支援係長 全てが解決してるものではなく、令和4年度も継続して対応している件数もあります。

山田伸幸委員 子育て総合支援センターの関係で、ファミリーサポートセンター事業があります。これはサービスを受けたい人とサービスをお手伝いする人の両方がおられると思うんですが、利用者数は、どちらも入っているのでしょうか。それとも別々にカウントしているのでしょうか。

西村子育て支援課子育て支援係長 これは依頼があった件数で、実働した件数になっております。

山田伸幸委員 お手伝いといいますか、サポートされる方はどれぐらい登録があるのでしょうか。

西村子育て支援課子育て支援係長 依頼会員が289人で、依頼会員と提供会員を兼ねている会員が41人で、合計330人です。

大井淳一郎委員 児童館について、旧小野田地区にしかないの、旧山陽地区にも児童館を作ってほしいという話もあるわけですが、どのように考えておられるのでしょうか。

吉岡福祉部長 6月の一般質問でもこの件についてお答えしたと思いますが、旧山陽地区の児童館建設については考えておりません。

大井淳一郎委員 そのときには「児童クラブに児童館機能を持たせる」という答弁でしたが、児童クラブと児童館は、対象年齢が違いますし、基にな

る法律も違うんですが、旧山陽地区で児童館機能を持った児童クラブを行うと答弁された意図を教えてください。

吉岡福祉部長 たしかそのときは、「旧山陽地区においては、放課後子ども教室を行っておりますので、それが小野田地区の児童館に代わる事業である」と答弁したと思います。

松尾数則分科会長 教育の平等を頭に入れて考えてもらいたいと思います。ほかに質疑はありますか。

吉永美子委員 子育て世帯生活支援特別給付金についてお尋ねします。これは補正予算で急遽上がってきたわけですが、不用額が大きく出ています。これはなぜですか。

西村子育て支援課子育て支援係長 子育て世帯生活支援特別給付金は、1人親世帯を対象としたものと1人親世帯以外の子育て世帯を対象としたものの2種類があります。それぞれ申請不要でプッシュ式で支給する方と申請が必要な方がいらっしゃいます。補正のときよりも申請件数が少なかったため、不用額が多くなったという状況です。

吉永美子委員 申請件数が少なかったということですが、これは申請できる立場にある人が漏れたということではないですね。

西村子育て支援課子育て支援係長 各幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校に、1人1枚ずつチラシを配布しておりますので、必要な方には情報が届いていると思っております。申請ができなかった方はいらっしゃらなかったと思っております。

吉永美子委員 年度を越えて問合せ等は入っていないということで、申請できる立場の方から後になって問合せがあったという事例もないということ

でよろしいでしょうか。

西村子育て支援課子育て支援係長 おっしゃるとおりです。今年度も同様の事業がありますので、今年度に対象になった方は申請ができます。

白井健一郎副分科会長 子育て世帯生活支援特別給付金について、1人当たりお幾らでしたか。

西村子育て支援課子育て支援係長 1人当たり5万円です。

白井健一郎副分科会長 5万円が果たして適当だったのでしょうか。これは検証が難しいと思いますが、実感としてどうだったのかをお聞きします。

西村子育て支援課子育て支援係長 5万円で足りたのかどうかという検証はしていませんが、これが非常に助かるという声は頂いておりますので、何かしらの支援にはつながっているのではないかと考えております。

大井淳一郎委員 新型コロナウイルス対策事業費補助金について、どういったものを補助したのですか。

野村子育て支援課課長補佐 公立、私立の保育所、そして、子ども子育て支援事業を行っている児童クラブなどの拠点施設に対して補助を行っております。

大井淳一郎委員 コロナ禍で消毒液が不足していることがあったんですが、現在、消毒液の不足等の問合せ、クレーム、要望はないのでしょうか。

野村子育て支援課課長補佐 消毒液が不足しているなどの声は聞いてはおりません。

山田伸幸委員 子育て世帯生活支援特別給付金の不用額は、償還金になるんでしょうか。

西村子育て支援課子育て支援係長 おっしゃるとおりです。

山田伸幸委員 幼稚園は、定員は多いが、実際に利用されている方は少ないと思うんですが、現在、何人が通っているんですか。

長井福祉部次長兼子育て支援課長 幼稚園の入園人数は承知しておりません。

山田伸幸委員 所管課ではないのですか。（「教育委員会の所管」と呼ぶ者あり）この扶助費は、どういう名目で上がっているんでしょうか。

野村子育て支援課課長補佐 これは、私立幼稚園が行う障害児保育に対する補助です。昨年度は申請がありませんでした。

松尾数則分科会長 ほかに質疑はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）歳入の質疑も受け付けます。（「なし」と呼ぶ者あり）以上をもちまして、審査番号⑤の審査は全て終了いたします。以上で、一般会計予算決算常任委員会民生福祉分科会を終了いたします。

---

午後 2 時 4 5 分 散会

---

令和 4 年（2022 年）9 月 8 日

一般会計予算決算常任委員会民生福祉分科会長 松 尾 数 則